

## 第16回ロケーションジャパン大賞「グランプリ」受賞 映画『国宝』×滋賀県、大阪府東大阪市、兵庫県豊岡市



◀市ホームページ  
出石永楽館  
ホームページ▶



(写真提供：ロケーションジャパン)



### ※ロケーションジャパン大賞

雑誌「ロケーションジャパン」(発行：株式会社地域活性プランニング)が毎年実施し、この一年に放送・公開された作品の中から、最も地域を沸かせ、人を動かした「作品×地域」に贈られる賞。

◀第16回ロケーションジャパン大賞のトロフィー

人 気映画やドラマのロケ地が注目される中、この1年間、地域を盛り上げ、まちを沸かせた作品と地域を表彰する「第16回ロケーションジャパン大賞」※の授賞式が2月19日、東京都内で開かれました。

16回目となる今回は、2024年11月1日から25年10月31日までに公開・放送された映画、ドラマ、アニメ作品の中から、映画『国宝』を含む全69作品、ロケ地となった豊岡市を含む88地域がノミネートされました。約25,000人の一般投票、撮影サポート度、行楽度、地域の変化という4つの指標に基づいた選考の結果、映画『国宝』と、ロケ地である滋賀県・大阪府東大阪市・豊岡市の3自治体が共同で、最高賞の「グランプリ」を受賞しました。

授賞式では、受賞者や制作スタッフなど約200人が会場に集まり、本市からは門間市長と関係者が出席しました。門間市長は「映画『国宝』を通じ、出石永楽館と歌舞伎の魅力を全国に伝えることができました。今後もさらに地域一体で魅力を発信していきます」と喜びと今後について語りました。

## スマホで捉えた銀色の嵐 「但馬の海」が米国際誌の表紙に

国際写真誌『Photografique - The Best of Photographic Art』創刊号の表紙に、本市在住の写真家・太田伸吾さんの作品「Silver Tempest(銀色の嵐)」が選ばれました。世界各国の応募作品の中から、但馬の波を芸術的に捉えた本作が、誌面の「顔」として高く評価されたものです。

太田さんは「地球の波のはかなさ」をテーマに掲げ「世界の抽象芸術家50人」への選出やオンラインギャラリー掲載など、国際的な実績を積み重ねています。

受賞にあたり、太田さんは次のように語りました。「自分の心と自然のエネルギー、そして波の動きがシンクロした瞬間を狙い、スマホのシャッターを切ります。但馬の海には大地の声が聞こえるような波があり、四季の移ろいも豊かです。私の写真を通して『但馬海岸に来たらおもしろい写真が撮れる』と知ってもらいたい。今回の受賞をきっかけに、但馬海岸を題材にした作品が世界で評価され、地域文化を発信していく一翼を担えればと願っています」



豊岡市  
SNS



各施設・  
事業の  
SNS



※広報とよおかは豊岡市公式ホームページやスマホアプリのマチイロでも読むことができます。



見やすいユニバーサル  
デザインフォントを採  
用しています。



環境に優しいベジタブルインキで  
印刷しています。